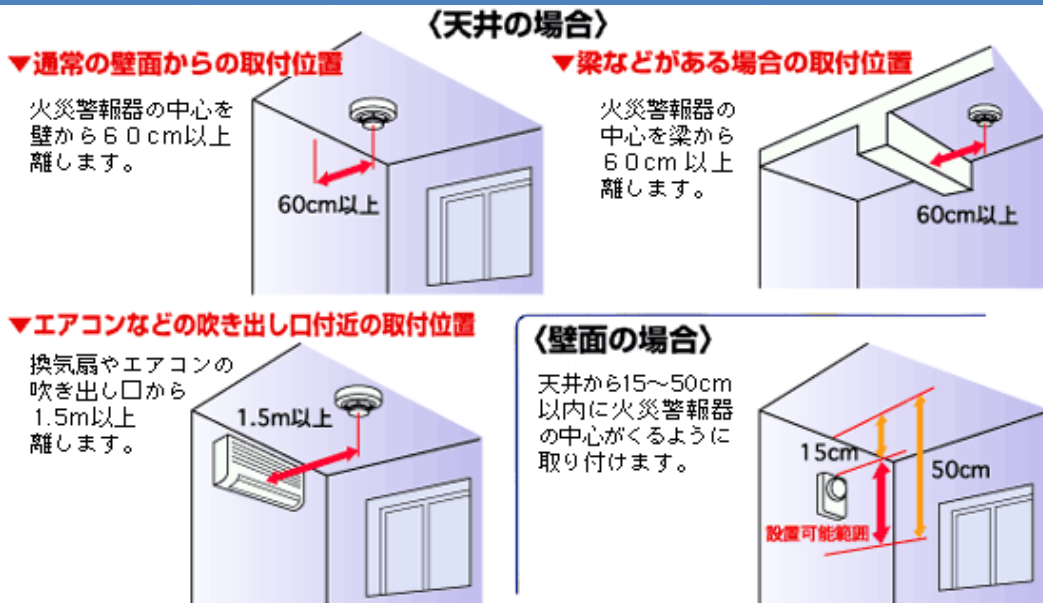


# 『住宅用火災警報器』は煙や熱を感知して、警報音や音声で火災発生をお知らせします！

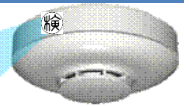
## ● 設置方法は？



## ● 購入するとき注意することは？

煙の感度やブザーが国が定めた基準に適合しているものをご購入ください

「合格表示」(検)がついている製品は、総務省令で定める技術上の規格に適合しているものです。※「NSマーク」の製品も平成31年3月31日まで販売が認められています。



不適切な訪問販売等に注意！

巧妙な手口を使った不適切な訪問販売などのトラブルが発生しています。契約を急がせる業者は要注意です。その場ですぐ契約せず、おかしいと思ったら、はっきり断ってください。



## ● 点検とお手入れは？

住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときに住宅用火災警報器がきちんと働くよう、日頃から点検とお手入れをしておきましょう。

### ☆定期的に作動点検をしましょう

住宅用火災警報器本体から下がっている引きひもを引く、あるいはボタンを押すなどにより、定期的に作動点検をしましょう。なお、メーカーや機種によって点検方法が異なることがありますので、取扱説明書を確認してから点検してください。



### ☆定期的なお手入れをしましょう

住宅用火災警報器にホコリなどが付くと、火災を感知しにくくなります。定期的に乾いた布でふき取りましょう。

## ● 八代広域消防本部での住宅用火災警報器を設置した効果

### <事例1>コンロの火から火災発生！

ガスコンロに火をつけたまま居住者が外出、隣人が異臭と住宅用火災警報器の警報音に気づき119番に通報し、大事に至りませんでした。



### <事例2>コンロの火が衣服に！

ガスコンロで湯沸かし中、コンロの火が衣服に着火したが、就寝中の同居者が連動式住宅用火災警報器の警報音に気づき、隣人に助けを求め大事に至りませんでした。



住宅用火災警報器についてのご質問・お問い合わせは・・・  
お近くの消防署または、消防本部予防課(32-9227)へ